

中小企業大学校（仙台校）の講座を秋田市で受講できます！

中小企業大学校仙台校 サテライト・ゼミ

生産性向上とコストダウン

～人手不足、働き方改革への対応～

研修のねらい

製造現場においては、従来のコスト競争のためだけでなく、人手不足や働き方改革への対応として、生産性向上のための工程等の見直しが求められている。本研修は、原価計算とコストダウンのポイントを学び、自社のコストダウン活動を改善し、生産性と利益を向上させるための実践力を高める。

研修のポイント

- ✓ 生産性やコストの考え方について理解を深め、製造原価の把握や分析方法を学びます
- ✓ 生産性向上とコストダウン実践の着眼点を学びます
- ✓ 自社課題を設定し、課題解決の方策を検討します

講師

鈴木 規男 氏

有限会社コンサルティング ベル オフィス 代表取締役

研修期間

2020年1月22日(水)～24日(金)
3日間(全18時間)

対象者

管理者・新任管理者・
管理者候補等

- ・原価計算とコストダウンのポイントを学びたい方
- ・自社のコストダウン活動を見直したい方
- ・生産性と利益を向上させる実践力を高めたい方

定員 15名

受講料 29,000円(税込)
(お一人様あたり)

- ※ 宿泊費は含まれません。
- ※ お申込みが多数の場合、定員を変更させていただきます場合がございます。
- ※ 消費税率の引き上げに伴い、2019年10月1日より開講するコースは受講料が変更されました。

会場

秋田県庁

第二庁舎 4階 災害医療対策室
(秋田市山王3-1-1)

研修内容

日時	科目	内容
1/22(水) 9:30～16:30	1. 企業活動と生産性向上・コストダウン	生産性向上とコストダウンを進めるために、生産性やコストの考え方について理解を深め、また、調達・購買費や労務費等の製造原価の把握や分析方法について学びます。
	2. 自社におけるコストダウン検討(自社課題演習①)	生産性向上やコストダウンの観点から自社(自部門)の問題点を洗い出して整理しまとめます。
1/23(木) 9:30～16:30	3. 生産性向上とコストダウンの進め方	人手不足や働き方改革への対応と併せた、生産性向上とコストダウンの着眼点(残業削減等)と具体的な進め方について、方法改善と実施効率管理の2つの面から演習を交えて学びます。
1/24(金) 9:30～16:30	4. 自社におけるコストダウン検討(自社課題演習②)	自社課題演習①の結果に基づき、自社課題を設定し、課題解決の方策を検討します。

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

あきた自動車人材育成研修

品質・安全管理セミナー

参加者
募集中受講料
無料

県内製造業を対象に「品質・安全管理セミナー」を開催します。本セミナーでは、製造部門における品質管理の基礎のほか、製造工程の品質管理、品質と安全の関わりについて理解していただくことを目的とし、3会場にて同内容で開催しますので、ご都合の良い日程・会場にお早めにお申し込みください。



講師

プロジェクトマネージャー
(あきた企業活性化センター)

上林 雅樹

トヨタ自動車東日本株の品質管理部に38年間勤務した経歴を活かし県内企業へのノウハウをお伝えします。

対象	県内のものづくり企業で設計、製造、営業、生産管理、品質管理・品質保証の担当者	内容	製造部門における品質管理(品質と安全)の基礎を理解する
	大館会場 開催済	秋田会場 募集中	横手会場 募集中
日時	令和元年12月12日(木) 14:30～17:00	令和2年2月13日(木) 13:30～16:00	令和2年3月5日(木) 14:00～16:30
場所	大館市北地区 コミュニティセンター会議室 (大館市有浦1-8-15)	県庁第二庁舎 3階31会議室 (秋田市山王3-1-1)	秋田県平鹿地域振興局 福祉環境部大会議室 (横手市旭川11-3-41)

申込み方法

詳細は下記URLを確認いただき、申込書によりお申し込みください。
<http://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/28547>

お問合せ先 / 秋田県 産業労働部 輸送機産業振興室 TEL.018-860-2242 Email: Suginuma-Kei@pref.akita.lg.jp

あきた農商工応援ファンド支援事業募集中

農林漁業者と中小企業者等が連携して取り組む県産農林水産物を活用した新商品や新サービスの開発、およびその販路開拓などの取り組みを支援します。

事業区分	助成対象事業	助成率	助成限度額
農商工連携支援事業	県内の中小企業者またはNPO法人等と農林漁業者の連携体が行う次の事業 ① 新たにに取り組む商品の開発や改良 ② 開発や改良した商品の販路開拓(自己負担または他の制度を活用し、開発した商品を含む) ③ 県産農林水産物の高品質化やブランド化、安定供給のための取組 ④ 商品開発と併せた衛生管理の改善、農業生産工程管理、産業財産権等の取得 ⑤ 県産農林水産物を活用したメニュー提供等の新たなサービス事業の展開 ⑥ ①～⑤に付随する告知媒体等を活用したPRや周知活動 ⑦ ①～⑤に付随するマーケティング等の必要な調査	1/2(開発商品の販路が確定している場合や、県の公設試が開発した品種、技術を活用する等の場合は2/3)以内	単年度または1年目は80万円、2年目は1年目の1/2
農商工連携応援団体支援事業	県内の中小企業者またはNPO法人等と農林漁業者の連携体が行う活動を支援する団体による、上の欄①～⑦の事業	2/3(上の欄括弧内の場合は10/10)以内	単年度または1年目は80万円、2年目は1年目の1/2

- 募集期間 / 令和元年11月29日(金)～令和2年1月27日(月)
- 事業期間 / 最初の助成金交付決定日から1年または2年以内。事業の2年目にあたっては、改めて交付申請を行う必要があります。

応募方法

募集要項・申請書等は当センターウェブサイトから電子データ入手し、ご確認ください。(http://bic-akita.or.jp/)

応募要件に合致しているかどうか、事前に内容を確認しますので、ウェブサイト上の募集要項・募集にあたっての注意事項をご覧ください、事前相談申込書をご提出のうえ、応募締切日の概ね2週間前までに必ず事前相談を受けてください。

お問合せ先・申請書提出先

公益財団法人あきた企業活性化センター 経営支援部 設備・研究推進課
 秋田市山王三丁目1-1 秋田県庁第二庁舎2階 TEL.018-860-5702 FAX.018-860-5612